お客様各位

2024 年 12 月
株式会社アボック社

JIS Z 8210 の追補・改正に伴う 文書訂正のお知らせ

2024 年8月 20 日に「JIS Z 8210:2022/AMENDMENT 1:2024（案内用図記号（追補1））」が発行されました。
これによる変更点は以下のとおりです。
製作時期の関係上、弊社カタログに掲載されている JIS Z 8210 に関する情報は改正以前のものとなっております。
何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

6.1（安全図記号）に「光警報装置（火災用）」を追加



光警報装置（火災用） [6.1.10]
（Fire alarm flashing light）

欧米ではインフラとして普及している。
日本国内での普及促進を目的として追加された。

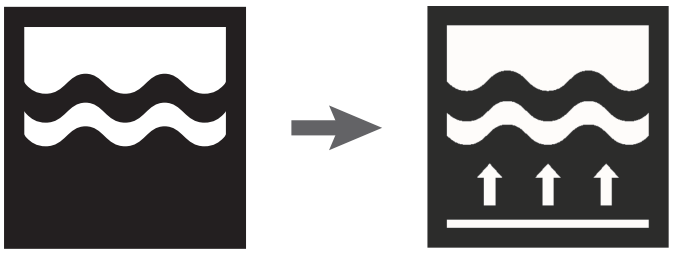
6.3（注意図記号）に「洪水 / 内水氾濫注意」を追加



洪水 / 内水氾濫注意 [6.3.13]
（Flood from rivers / Flood from inland waters）

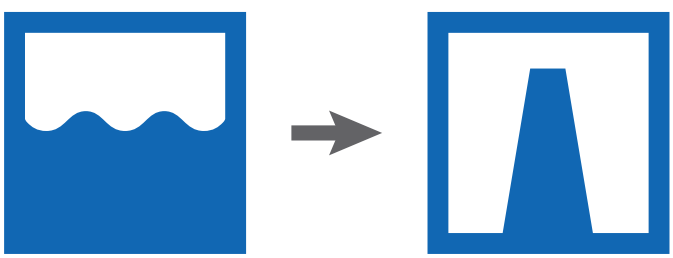
洪水・内水氾濫に関する注意図記号は今までなく、また国土交通省では
「まるごとまちごとハザードマップ」などにより水害リスク情報の提供を推進している。
水害リスク情報を記した標識の1日でも早い設置を目的として追加された。

6.5（災害種別一般図記号）の「[6.5.1] 洪水 / 内水氾濫」を置き換え



上向き矢印を追加することで、水位の上昇を
よりイメージしやすくした。
矢印と横線を削除し、想定浸水深の表示に
置き換える運用を許容している。

6.6（洪水・堤防案内図記号）を 6.6（堤防案内図記号）とし、6.6.1 を削除・変更



[6.6.1] 洪水を削除
[6.6.2] 堤防を [6.6.1] に変更

必要性の乏しさ、上記図記号による代替が可能
であることから削除された。
